



しとねる

とこなめ子育て支援協議会

発行元 常滑市子育て総合支援センター
 (とこなめ市民交流センター内)
 常滑市神明町3-35
 TEL 43-4129 FAX 43-4136

とこなめ子育て支援協議会 会長 間野 恵

今年度は新型コロナウイルス感染症の影響で、子育て支援フェスタをはじめ、色々な行事やイベントが中止になってしまいました。一回目の緊急事態宣言では、今までしてきたことがすべてできなくなり、白紙になってしまった感じがしました。子育て支援協議会として、このコロナ禍の中で何か出来ることはあるのだろうか、あるとすればなんだろうかと悩みました。協議会のメンバーと相談するにも、会議すること自体ままならない状態だったので、さらに焦りと不安を覚えました。初めて体験する事ばかりで頭をかかえていましたが、感染予防について徐々にわかってきて、対策をしながら協議会のメンバーと相談をしていきました。

「本当に困っているのは支援者側ではなく、現在進行形で育児している親子だ!」と気づき、できることから始めようと知恵を出し合いました。こども医療部会が行っていた「もしもしナース」は、子育て総合支援センターが毎月発行している「とこのはあとカレンダー」に掲載してもらうことにしました。講座部会では、ミニ講座として「ねんどで遊ぼう」を企画しました。参加された方から良い感想をいただきうれしかったです。

子育てに休みはなく大変なことが多いです。コロナ禍の中での子育ては想像をはるかに超える大変さがあると思います。その中でどのような子育て支援ができるのか、ぜひ皆さんも一緒に考えてください。要望してください。制限される活動の中でも何か出来ることがあると思います。コロナだからできない、やれないではなく、コロナだけれど出来ることはやってみる!という気持ちで、子育て支援協議会はみなさんと一緒に考え、子育てを応援したいと思います。コロナの早い終息を願い、少しでも皆さんの力となれますように。よろしくお願いします。



—お知らせ—

第16回子育て支援フェスタ

日時：令和3年5月14日(金)

9:30~13:00

会場：とこなめ市民交流センター

対象者：未就園児親子

定員：30組(状況により変更有)

事前申込：令和3年4月7日(水)~

・定員数になり次第終了

・来所にて申込(市内在住の方のみ)

参加費：500円

今回は、例年とは一味違う「子育て支援フェスタ」をお楽しみください。

※ 今回は人数限定で、感染予防対策をして行います。事前の検温と体調チェックにご協力していただきます。当日体調がすぐれない方は、電話にてキャンセルをお願いいたします。返金はいたしません。当日お渡しする予定の品物を後日お渡しします。

今年度、年3回の講座は中止となりましたが、ミニ講座として「ねんどで遊ぼう」を開催しました。6組限定で2回、とこなめ市民交流センターのホールで行いました。予約制にして、3密を避け、事前に体調チェックも行ってまいりました。皆さまのご協力のおかげで、予約者は全員参加できました。

ちぎったり、まるめたり、つついたり、常滑の土に触れて、感触を楽しんだり、ママに好きなものを作ってもらったりと、親子ともに楽しそうでした。

次年度は、講座・ミニ講座ともに、企画できたらよいと思います。今後の予定は、子育て総合支援センターが発行する「とこ♡はあとカレンダー」に記載させていただきます。ご覧ください。



粘土の温もりを感じて、ずっと触っていたかったです



ペタペタ
気持ちいいよ♪



楽しかった！また参加したいです

～もしもしナーズを紙面掲載にして～ 子どもの医療部会

今年度は常滑市民病院のスタッフによる小児医療ミニ講座を開催することができませんでした。代わりに子育て総合支援センターが毎月発行している「とこ♡はあとカレンダー」へ原稿を掲載し、病気の時の食事、アレルギーについて、発熱、薬の飲ませ方、感染症、緊急外来のかかり方等、乳幼児の様々な症状への対応に加え、保護者に向けて乳がん、子宮がん検診、受動喫煙、予防接種についての情報を提供できました。特に感染症、緊急外来のかかり方については、現場での状況を踏まえた最新の情報を届けることができたと思います。

「もしもしナーズ」の記事が掲載された「とこ♡はあとカレンダー」のバックナンバー（右記参照）は、子育て総合支援センターにありますので、必要な方は来所にてお問い合わせください。



もしもしナーズ
とこなめ子育て支援協議会

9月 管理栄養士 東海林文彦 氏	病気のとぎのごはんは いつも通り？ アレルギーのこと、 気にかけてる？
11月 小児科病棟 看護師	発熱の対応 薬が飲めない小児への 飲ませ方
12月 感染管理認定看護師 牧野みゆき 氏	発熱などの症状があったら、 どうしたらいいのかな？ 受診の流れが変わります！
1月 救急医療センター 高部峰行 氏	子どもの体調が急に悪くなった！ 「どうしよう・・・」 対応方法をお伝えします！
2月 外来看護師 阿部裕美 氏	ママの身体も考えて、 乳がん、子宮がん検診受けてますか？
3月 保健センター 川崎里奈 氏	受動喫煙知ってますか？ タバコの影響について学びましょう

「とこ♡はあとカレンダー」に
「もしもしナーズ」のコーナーが
あります☆

だれもが、困ったことをいつでも気軽に言えて、みんなが一緒に考えてくれるような、安心して子育て子育てができる街、常滑でありたいと願っています。

情報誌部会長 伊藤 ゆり

もしもしナーズ
とこなめ子育て支援協議会

病気のとぎのごはんは、いつも通り？
アレルギーのこと、気にかけてる？
管理栄養士 東海林文彦 氏

- 食物アレルギーとは？
特定の食品を摂取した時、免疫システムによってアレルギー反応が起き、体に様々な症状が現れることがあります。アレルギーのもととなるものを「抗原」と呼ぶ。アレルギー反応は、アレルギーと免疫系の相互作用によって起こります。
- アレルギーの診断方法
・タンパク質を多く含む食品に大量に食べるとアレルギー反応を引き起こすことがあります。
・大抵原因は、卵、牛乳、小麦
- 食物アレルギーがある場合の生活ポイント
・食品成分表（その加工品も含む）を確認し、代わりになる食品をとり、生の状態でアレルギーが出て、加熱しても、何か混ぜたりすることで症状が出ない食品は食べられる。
・食品成分表の成分の混入を防ぐため、調理器具、食器を分別するか洗浄して使用します。

※アレルギーの症状が異なりますので、詳しくは医療機関にお尋ねください。